みやぎの国際情報誌
2011年4月 vol.54
倶楽部MIA
財団法人 宮城県国際交流協会 MIYAGI INTERNATIONAL ASSOCIATION
WORKING TOWARD A GLOBAL COMMUNITY-MIA

●巻頭インタビュー

「みやぎ外国籍県民大学」修了者が語る

村上永花さん
（中国出身、登米市中田町在住、滞日12年目）

佐々木アメリアさん
（フィリピン出身、南三陸町在住、滞日30年以上）

ダナ・マンダヴィルさん
（アメリカ出身、仙台市青葉区在住、滞日38年目）

齋藤慧さん
（韓国出身、山元町在住、滞日9年目）

「みやぎ外国籍県民大学」（財団法人自治体国際化協会助成事業）は、これまで支援される側だった県内在住の海外出身者にも積極的に多文化共生社会づくりの人材として参画してもらうことを目的とし、弁護士や精神科医など専門講師による「国際結婚・離婚に関する権利保障」、「改正入管法」、「ダブルの文化を持つ子どもの育児と教育」、「異文化社会におけるメンタルケア」、「冠婚葬祭マナーの基礎」の基礎講座や「通訳者常駐の医療機関」、「多言語による相談窓口」、「生活適応支援の日本語教室」といった先進地のフィールドワークを通じ、その知見をそれぞれの受講生が暮らす市町村で発揮してもらおうと当協会が実施したものです。当初は定員を15名としていましたが、向学心あふれる方が多く最終的には30名以上、しかも全員「女子大生」という大所帯となりました。

平成23年1月29日（土）エルソーラ仙台、大研修室で行われた同事業のアウトプットプログラムでは、上記半年間にわたる学びや今後の展望について受講生ご自身に語っていただきました。今回の倶楽部MIAでは、その内容を抜粋してお届けします。

参加理由や印象的だった講座

村上さん　私は介護の仕事に従事していますが、仕事のローテーションをうまく調整しながら毎月毎月この県民大学に参加するのが楽しみでした。会津若松市にある竹田綜合病院は通訳が常駐していてすばらしいと思いました。私は来日した年に流産の危険があり入院しましたが、その頃はまだ言葉も通じず心細い思いをしたことを思い出しました。

アメリアさん　私が結婚した当時、日本人にとって外人といえば金髪に青い目の欧米人で、私たちアジア系外国人は蔑視されていたように思います。ずいぶん苦労もしましたし、今と違って周りに助けてくれる人がいませんでした。ですが私は、社会が何をしてくれるのかではなく、社会のために自分は何ができるのかを考えました。最近では後輩たちの相談にのることもあるのですが、自分の知識だけでは対応できないこともあり、この大学に参加してみようと思いました。おかげさまで後輩たちに専門の相談機関などを紹介できるようになりました。

ダナさん　県民大学はすばらしかったです。県内の外国人支援について知ることができました。MIA日本語講座では、講師のみなさんがとてもよく準備されていることが印象的でした。私も英語を教えていますが、英語ができるから英語を教えられるわけではないということを痛感しています。来日時、日本語が全く分かりませんでした。日本は学校で英語の勉強をしているから大丈夫と言われてきたのですが、実際には英語の看板すらありませんでした。日本語の先生もいませんでした。この国で日本語を話すことはとても大切だと思います。

齋藤さん　毎日忙しく過ごしていますが、県民大学には休みをとって参加しました。日本に来て9年ですが、もっと勉強したいと思っていました。外国人の母親が日本で子どもを育てるときには日本語で話さなければいけないという間違った認識を以前はもっていましたが、「子どもの育児と教育」という講座で、母親が話せる言葉でたくさん語りかけることが子どもの豊かな感性を育てるために大切だということを学びました。

この30年間で日本は変わりましたか、また変わっていないことはありますか?

ダナさん　変わりました。来日当時は、「外国人だ!」と子どもが逃げていくこともありました。今はそういうことはありません。見た目が違うことを怖いと思うのは自然なことです。だからそのことを認識して乗り越えていかなければならないと思います。グローバルコミュニティの共通点は、みんな泣いたり笑ったりする人間であるということです。教育によって意識を高め、偏見のない社会にしていきたいです。

アメリアさん　少し変わったと思います。以前に比べれば社会にいくらか受け入れられている気はします。多文化共生という言葉を最近よく聞きますが、その意味を理解している人は少ないと思います。多文化共生は芋煮と一緒です。様々な具材があることでいい味が出ます。それぞれの長所をうまく発揮することで多文化共生社会が実現できると思います。

村上さん　残念ながら外国人差別はやはりまだあると思います。ですが、12年前は多言語情報などほとんどなく子どもの予防接種の機会を逃してしまったこともありましたが、今は外国語の母子手帳もありますし、子育てのサポートに通訳をつける予算なども確保されています。これからは外国人の方からも地域や支援する側により積極的に入っていくことが必要だと思います。

齋藤さん　私は小さい町に住んでいます。田舎では、仲間になるか、いじめられるかのどちらかです。最初は外から来た人だと言われました。いじめたくてもいじめられないように積極的にJAの女性部やいろいろな地域活動に参加しました。それでも「あの人は韓国人だから日本人とは違う」と言われて悲しくなり、違っていることを恨めしく思ったこともありました。今は逆転の発想で、違うからこそできることもあると思っています。最近では外国人支援の活動に取り組む日本人も増えていますし、私たち外国人ももっと何かをしていかなければなりませんね。

EVENT DIARY 2011 4▶▶5月

このコーナーでは、県内の国際活動団体の2011年4月～5月の活動予定をご紹介します。

※震災の影響でイベントの日程変更や開催中止が考えられますので、主催者との確認をお願いします。

MIAイベントカレンダー

2011 4

S	M	T	W	T	F	S
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

5

S	M	T	W	T	F	S
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

※●はイベント開催予定日です。詳しい内容については以下でご確認ください。

アイコンの見方　主催　会場　時間　申し込み　参加費　電話　FAX　Eメール　ホームページ

4月 APRIL

4・5月　毎週金曜日
国際語エスペラント講座　塩釜教室
仙台エスペラント会
塩釜市港町2−3−11　ビルドスペース
12:30～13:30
電話・FAX・Eメール
初回無料、継続はテキスト代等要
080-3198-4818　(ビルドスペース)
022-389-1620
esperanto@goo.jp
http://www.birdoflugas.com

4日
ワークショップ"i"キッズ春の巻
～情報を読みとる力をみがこう!
Pluto
ぽらーのの広場(岩沼市)
10:30～12:30
3/28まで。 FAX(名前、連絡先、学年を記入)のみ。大人の参加可能。
1,800円(資料代込み)※大人のみの参加2,000円(別クラスとなります)
0224-55-5729

14日
地球環境を守る「日中友好植林訪中団」
宮城県日中友好協会
中国吉林省双遼市
4月14日仙台空港17:30発
3月末日まで
旅行代金98,000円(他に空港税1,260円、燃油サーチャージ7,000円)
022-274-3811
jcfa-miyagi@rose.plala.or.jp
http://www16.plala.or.jp/miyagikenn/

20日
申請取次行政書士による外国人のための入管手続無料相談会
宮城県行政書士会
仙台市青葉区役所4階市民相談室
13:00～16:00
電話受付けします。予約なしでもOK。
無料
022-261-6768
022-276-2258

23日
CCEチャリティバザー
地球の子ども通信(CCE)
理事宅
10:00～15:00
022-376-5382

24日
健康的に歩いて巡る歴史散策～仙台三十三観音堂めぐり～第1行程1番札所～11番札所
NPO法人楽遊ネットワーク宮城
集合場所:宮城県美術館駐車場前
集合:8:45　出発9:00～解散3:00頃予定
電話・FAX・Eメール
一般¥2,500
会員¥2,000(小冊子・保険料込)
022-261-9869
022-261-0546
eikaiwa.usaclub@dream.ocn.ne.jp
http://www.eikaiwa-usaclub.jp/rakuyuusub.htm

5月 MAY

9日
MIA日本語講座(初級1・2)
財団法人宮城県国際交流協会
宮城県仙台合同庁舎7階
10:00～12:00
電話・FAX・E-mail
15,000円(受講料。テキスト代別)
022-275-3796
022-272-5063
mia@k2.dion.ne.jp
http://www.h5.dion.ne.jp/~mia/

10日
MIA日本語講座(夜間初級1・2)
財団法人宮城県国際交流協会
宮城県仙台合同庁舎7階
18:30～20:30
電話・FAX・E-mail
10,200円(受講料。テキスト代別)
022-275-3796
022-272-5063
mia@k2.dion.ne.jp
http://www.h5.dion.ne.jp/~mia/

11日
MIA日本語講座(中級)
財団法人宮城県国際交流協会
宮城県仙台合同庁舎7階
13:00～15:00
電話・FAX・E-mail
7,800円(受講料。テキスト代別)
022-275-3796
022-272-5063
mia@k2.dion.ne.jp
http://www.h5.dion.ne.jp/~mia/

13日
MIA日本語講座(漢字1・2)
財団法人宮城県国際交流協会
宮城県仙台合同庁舎7階
13:00～15:00
電話・FAX・E-mail
5,200円(受講料)
022-275-3796
022-272-5063
mia@k2.dion.ne.jp
http://www.h5.dion.ne.jp/~mia/

14日
CCEチャリティバザー
地球の子ども通信(CCE)
※4月23日に同じ

18日
申請取次行政書士による外国人のための入管手続無料相談会
宮城県行政書士会
※4月20日と同じ

19日
アフリカは世界とどうつながってきたか
アフリカ・セミナーの会
仙台国際センター研修室
10:00～12:00
不要
700円
022-362-7907

21日
『こんにちは、エスペラント』
−エスペラントへの招待−
仙台エスペラント会
仙台市市民活動サポートセンター研修室5
18:30～20:30
電話・FAX・Eメール(予約無しでも、当日会場で受付を行います。)
無料
022-389-1620(手塚)
022-389-1620
esperanto@goo.jp

29日
健康的に歩いて巡る歴史散策～仙台三十三観音堂めぐり～第2行程12番札所～25番札所
NPO法人楽遊ネットワーク宮城
集合場所:みやぎNPOプラザ前(榴岡)
集合:8:45　出発9:00　解散3:30予定
電話・FAX・Eメール
一般¥2,500
会員¥2,000(小冊子・保険料込)
022-261-9869
022-261-0546
eikaiwa.usaclub@dream.ocn.ne.jp
http://www.eikaiwa-usaclub.jp/rakuyuusub.htm
022-272-5063
mia@k2.dion.ne.jp
http://www.h5.dion.ne.jp/~mia/

お知らせ

倶楽部MIAの最新号およびバックナンバーはMIAのHPでもご覧いただくことができます。
URL:http://www.h5.dion.ne.jp/~mia/publication/publication.html#clubmia

JICA宮城デスクからのお知らせ

※JICA=独立行政法人国際協力機構(開発途上国に対する総合的な二国間援助機関で、技術協力・有償資金協力・無償資金協力を行っています。)

TEL.022-275-5540　E-mail jicadpd-desk-miyagiken@jica.go.jp

平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震による被災者の皆様へ

3月11日(金)に発生した東北地方太平洋沖地震で被災された皆様、また、各地の青年海外協力隊・シニアボランティアOB、ご家族の皆様に、心よりお見舞い申し上げます。

JICAとしては、政府、関係地方自治体と連携し、国連支援チーム(UNDAC)への協力等を行っております。

今後も、JICAとしてできる限りの支援を行ってまいります。

国際協力機構(JICA)　理事長　**緒方貞子**

●平成23年度JICAボランティア春募集の延期について(2011年03月28日現在)

4月1日(金)より予定しておりました平成23年度JICAボランティア春募集の応募受付は延期いたします。今後の予定につきましては、決定次第改めてお知らせいたしますので、最新の情報をJICAボランティアウェブサイトでご確認下さい。本件に関するお問合せは下記までお願いいたします。

〈 JICAボランティア募集選考窓口 〉　〒150-0012　東京都渋谷区広尾4-2-24 JICA地球ひろば内　TEL:03-3406-9900

●世界各国から励ましのメッセージをいただいています。
詳しくはJICAホームページをご覧ください。

JICAホームページ　http://www.jica.go.jp/

多文化なトピック

日本語能力試験

日本語能力試験は、日本語を母語としない人の日本語能力を測定し認定する試験として、独立行政法人国際交流基金と財団法人日本国際教育支援協会により(1984年から)運営されています。現在では受験者数が全世界で約77万人(2009年)にのぼり、世界最大規模の日本語の試験となっています。

レベルはN1からN5までの5段階で(2009年までは1級から4級の4段階)、N1がいちばん難しいレベルです。試験は7月と12月の年2回の開催で、日本国内の主要都市のほか、海外でも受験することができます。日本に在住する外国人の増加に伴い、日本の大学等への留学のほか、日本での就職、昇給・昇格などにも利用されるなど受験目的も多様化しています。

日本語能力試験公式ウェブサイト　http://www.jlpt.jp/

MIA日本語講座2011春コース開講!(スケジュール変更のお知らせ)

@MIA

MIA日本語講座春コースは4月からの開講を予定していましたが、震災の影響で5月からの開講となりました。身近に日本語を勉強したい外国人がいらしたら、ぜひご紹介ください。多言語(日英中韓)のチラシも用意しています。

クラス	曜日	時間	期間	テキスト	受講料	定員
初級1・2	火〜金	10:00〜12:00	5月10日(火)〜8月3日(水) ※5月9日(月):クラス分けテスト	『みんなの日本語初級I』 『みんなの日本語初級II』	¥15,000 ※テキスト代別	初級1・2 各20人
中級	水・木	13:00〜15:00	5月11日(水)〜8月4日(木)	『みんなの日本語中級I』	¥7,800※テキスト代別	20人
漢字1・2	金	13:00〜15:00	5月13日(金)〜8月5日(金)	毎回プリントを配布します。	¥5,200	漢字1・2各20人
夜間初級1 夜間初級2	火	18:30〜20:30	5月10日(火)〜9月27日(火)	『日本語初級1大地』 『日本語初級2大地』	¥10,200 ※テキスト代別	初級1・2 各15人

東日本大震災とMIAの在住外国人支援について

3月11日(金)に発生した東日本大震災において、被災されたみなさまに心よりお見舞い申し上げます。

当機関紙「倶楽部MIA」4月号(54号)も3月末に発行する予定でしたが、地震の影響で遅延が生じましたこと、お詫び申し上げます。

地震発生時、MIAの研修室ではちょうど「MIA外国籍子どもサポーター研修会」が開催されており、6か国30名ほどが参加されていました。幸い皆さん怪我することもなく、落ち着いて避難していただきましたが、研修会自体は途中解散となりご迷惑をおかけしました。その翌週からは電話対応に追われました。宮城県内に在住する外国人の安否を確認したい、帰国するため東京に行きたいのだが交通手段について情報がほしい、パスポートを津波で失ったので大使館の連絡先を教えてほしい、いったん帰国したいのだが再入国許可の申請はどうすればいいのか・・・国内外のマスコミからも取材の電話や訪問がひっきりなしという状態でした。

その電話対応が若干落ち着きを見せた翌週の3月22日(火)から沿岸部を中心に被災地の計19市町に足を運びました。被災した外国人の現状やその方々のニーズを把握するためです。避難所や被災した家などで多くの外国人からお話を伺うことができました。家もパスポートも失った方が「ボランティアできなくてごめんなさい」と気丈におっしゃっていて、逆に我々が勇気づけられることも少なくありませんでした。また、実際に通訳や災害ボランティア活動に従事されている在住外国人にもお会いしました。巻頭インタビューで紹介している佐々木アメリアさんも自宅、店舗が津波に流されたにも関わらず、南三陸の避難所で元気にボランティア活動をされていました。

復興への道は険しく、長い時間を要することが予想されます。私たちMIAも在住外国人支援に尽力しつつ、宮城県の復興にいくばくかの貢献ができればと思っていますので、変わらぬご支援、ご協力をお願い申し上げます。

MIA情報便

@MIA

このコーナーでは、MIA宮城県国際交流協会の最近の動きをお知らせいたします。
いずれの件も、お問い合わせは ☎022-275-3796　E-mail mia@k2.dion.ne.jp　まで。お気軽にどうぞ。

国際交流事業等助成金のご案内

MIAでは、県民レベルでの国際交流事業をより推進するため、県内の国際活動団体等が企画・実施する各種の国際交流・協力事業に対して、助成金を交付しています。是非ご活用ください。

●助成対象事業

営利等を目的としない次に掲げる事業

1. 県内で開催する次に掲げる国際交流事業
   ⑴地域住民の国際理解を深めるための普及啓発事業
   ⑵地域住民と在県外国人等との交流事業
   ⑶友好親善関係等を軸とした外国人と地域住民との友好交流事業
2. 外国において、本県の優れた文化等を広く紹介するとともに、外国人と交流を図ることを目的として実施する事業
3. 開発途上国等の地域住民に対して行う各種の協力・支援事業
4. その他、地域の国際交流・協力の推進に寄与すると認められる事業

●助成対象者

1. 目的、組織、代表者など団体の運営に必要な事項について定めがあり、かつ、原則として1年以上の活動実績があるもの。
2. 県外に主たる事務所を有し、県内ではその支部組織等が活動している国際交流団体等（以下「支部組織等」という。）で、当該支部組織等の運営に必要な事項について定めがあり、かつ、1年以上の活動実績があるもの。

●受付期間

助成対象事業の実施時期	受付期間
4／1 ～　5／31の間に開始する事業	2／1 ～　3／10
6／1 ～　7／31　〃	4／1 ～　5／10
8／1 ～　9／30　〃	6／1 ～　7／10
10／1 ～ 11／30　〃	8／1 ～　9／10
12／1 ～　1／31　〃	10／1 ～ 11／10
2／1 ～　3／31　〃	12／1 ～　1／10

●参考（平成22年度交付実績）

■大河原日中友好協会2010「1日ホームステイ」並びに「観桜会」【大河原日中友好協会】■MAJET　ALTアート文化交流会【MAJET】■七ヶ浜国際村インターナショナルデイズ2010「スペイン」【七ヶ浜国際村事業協会】■2010平和～ネパールの風にのせて～OKバジ講演会【七夕会】■第2回北宮城英語朗読コンテスト【北宮城英語朗読コンテスト実行委員会】■「外国人の子ども・サポートの会」夏季公開研修会2010【外国人の子ども・サポートの会】■芋煮をかこんで国際交流【栗原市国際交流協会】■仙台市民と仙台在住韓国人留学生の知識競演大会及び運動会【東北地区韓国人留学生会】■第13回アフリカの風・大地の香り～たたいてみよう　アフリカの扉～【アマニ・ヤ・アフリカ】■レディバード　デイトリップ【国際親善ボランティアグループ　レディバード】■第39回仙台YMCA国際青年クリスマス【仙台YMCA】■第7回国際友好写真展【仙台地区中国学友会】■第8回東北3県人会との交流を主目的とするペルーツアー【東北ペルー協会】

「みやぎ外国人相談センター」のご紹介　～4月からタガログ語の相談が毎週水曜日になりました～

MIAでは、外国人からのさまざまな相談に多言語で応じる「みやぎ外国人相談センター」を開設しています。

来所はもちろんですが、相談専用の電話（022−275−9990）で相談することもできます。また、この電話は三者通話が可能ですので、相談員の通訳を介して、他の専門機関に相談することもできます。

国際結婚に関する家庭の問題、ビザ（在留資格）、その他日常生活に関すること等、各種相談を受付けていますので、お近くに困っている外国の方がいらしたら、ぜひご紹介ください。

■みやぎ外国人相談センター　対応言語スケジュール

日本語・中国語・英語	月曜日～金曜日　8:30～17:15
韓国語	月曜日～金曜日　10:00～16:45
タガログ語	水曜日　10:00～16:45
ポルトガル語	金曜日　10:00～16:45

TEL.022（275）9990

サポーターの声　佐々木 裕美子さん　MIAホストファミリー

私達家族がホームステイビジットを受け入れて、18年になります。長男が始めたボランティアでしたが、今は家族の行事になりました。世界中から沢山の方々をお迎えして、さながら、モザイクの様です。

5年前、アメリカから突然の電話がありました。以前、我が家に滞在した女の子が、インドの方と結婚するので、式に出席し、日本のお父さん（主人）とバージンロードを歩きたいとのことでした。（彼女の父親は亡くなっておりましたので）勿論、O.Kと即答しました。インドでの結婚式は、素晴しい時間でした。

この様に、私達に関わった人々が、素敵な思い出を作ってくれました。メール、カード、電話を頂きますと気持ちがほっくりとします。再び戻ってきてくださる方もおり、嬉しい限りです。

私が気を付けておりますのは、肌の色、風土、宗教、経済の異なる地域から来る人を尊敬して接する事です。この頃は、受け入れる事が人生の目的になり、自分の自信に繋がっております。

「MIA ホストファミリー」とは…

日本の家庭生活を体験したい外国の方のホームステイを受け入れるホストファミリーにご登録いただき、草の根の国際交流を推進していくものです。
登録は随時受け付けておりますので、当協会までお問い合わせください。

賛助会員募集

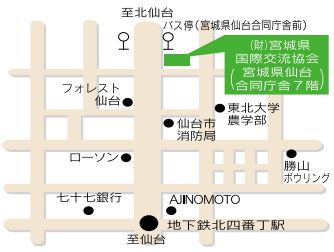
MIA（財）宮城県国際交流協会は、県民参加の幅広い国際交流を進め、人と人との輪を広げていくために、皆様の御理解と御協力を求めています。

●賛助会員の資格
本協会の趣旨に賛同し、運営活動に協力していただける個人や団体（国際活動団体、企業、機関）など

●賛助会員の区分と年会費
個人会員／1口　3,000円
団体会員／1口　10,000円

●賛助会員の特典
◎協会機関紙「みやぎの国際情報誌 倶楽部MIA」の定期送付（年6回）
◎「MIA多言語かわら版」（日・英・中・韓・葡）の定期送付（年6回）
◎当協会主催のイベントや各種講座の案内及び参加者の減免
◎個人会員については協会と提携する旅行会社が指定する国内外の旅行代金の一部割引　（株）ジェイティービー仙台支店　（株）ジェイティービー東北石巻支店　東北海外旅行（株）　宮交観光サービス（株）　（株）日本通運　仙台旅行センター

●入会方法
◎本協会あて御連絡ください。
所定の申し込み用紙と振り込み用紙を送付いたします。



倶楽部 MIA vol.54
編集・発行
財団法人 宮城県国際交流協会

〒981-0914
仙台市青葉区堤通雨宮町4番17号
宮城県仙台合同庁舎7階
TEL 022(275)3796
FAX 022(272)5063
E-mail mia@k2.dion.ne.jp　URL http://www.h5.dion.ne.jp/~mia

R100 PRINTED WITH SOY INK
古紙配合率100%再生紙を使用しています。